

初心者さんでも迷わず準備できる！

最初に揃えるべきお道具リスト





はじめに

ミシンデビューの皆さん、洋裁の沼へようこそ♡
新しい世界ってワクワクしますよね。

ミシンだけではなく、色々なお道具を買い揃えなくちゃ！
と張り切っている方も多いはず。

どうせ買うなら便利なもの、良いものを買いたくて
ネットなどで情報収集をしていることでしょう。

ですが情報過多のこの時代。
手芸屋さんでどれがいいかわからず、
「とりあえず真ん中の値段のものでいいか…」と選んでいませんか？

そこで！

ミシン初心者さんが揃えるべきお道具をリスト化しました。
収集癖のある私が実際に使用し、使いやすかったものだけを厳選してご紹介。

初心者さんでも迷子にならず、無駄な買い物をせず、
素敵なお道具に出会うことができます。

CHECKLIST



- | | |
|-----------|--------------|
| ✓ 裁ちばさみ | ✓ アイロン台 |
| ✓ 糸切りばさみ | ✓ チャコペン |
| ✓ ミシン糸 | ✓ 方眼定規(50cm) |
| ✓ ボビン | ✓ 1cm幅定規 |
| ✓ まち針 | ✓ 文鎮 |
| ✓ ピンクッション | ✓ ワンタッチ縫い針 |
| ✓ 仮止めクリップ | ✓ アイロン定規 |
| ✓ 目打ち | |
| ✓ アイロン | |

私の愛用品

各写真をクリックで詳細（楽天ROOM）をチェック。
良い道具は初心者～上級者までずっと使えます♪

※こちら経由で購入する必要はありません。
参考になれば幸いです♡



裁ちばさみ

布専用のハサミです。
高価なものから100円ショップのものまでピンキリですが、
女性は軽めのものがオススメです。
紙などを切ってしまうと切れ味が落ちるので「布専用」にしましょう。



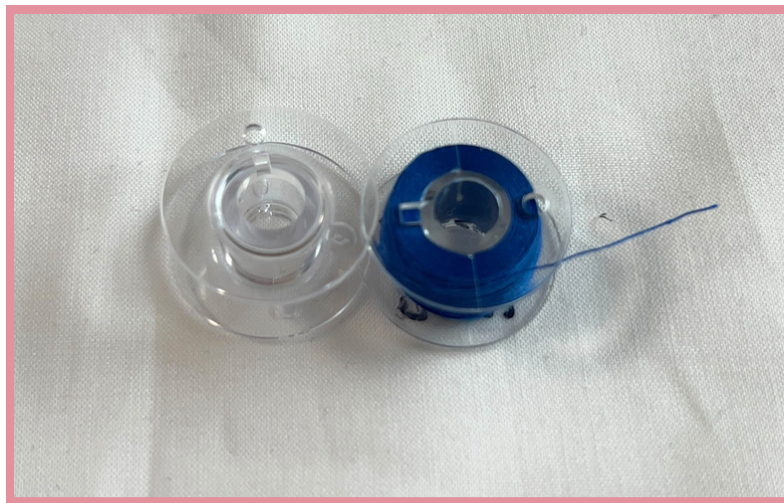
糸切りばさみ

細かい糸処理に使います。
切れ味が良いものを選ぶと作業効率アップ！
小さなお子さんがいる方はキャップ付きがオススメ。



ミシン糸

基本はシャッペスパン60番（普通地用）がオススメ。
よく使う白色や黒色の糸は、700m巻きだとコスパ良し。
100円ショップの糸はミシンの故障につながるのでオススメしません。
※ROOM掲載なし



ボビン

厚型と薄型があるので、お使いのミシンに合うものを購入しましょう。
※ROOM掲載なし



まち針

ヘッドがプラスチック製だとアイロンの熱で溶け、布に付着する可能性があります。
オススメは、ヘッドがガラス製で耐熱性のあるまち針です。
生地止めたままアイロンができます。



ピンクッション(針山)

オススメは、磁石式のピンクッション。
針が床に落ちてしまっても磁石の力で簡単に拾えます！
縫いながらサクサクまち針を置ける点もオススメ。
もちろん昔ながらのピンクッションでも問題ありません。



仮止めクリップ

まち針の代わりに便利です！
小さいお子さんがいてマチ針は不安…という方にオススメです。



目打ち

第6の指！？
角をきれいに整える、ミシンに布を送る際の補助に使います。
縫い目を解く作業にも使うので、先端が丸まっているものが使いやすいです。



アイロン

コードレスはお子さんがいても安心。
コード付きは熱さを維持できるので時短！
※ROOM掲載なし



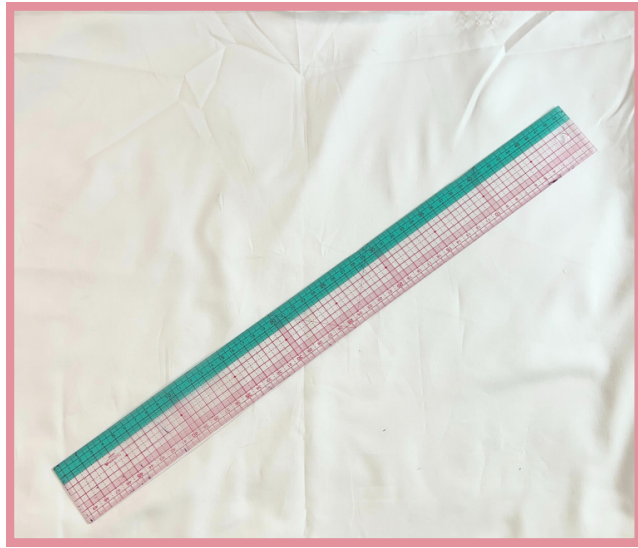
アイロン台

高さ調整が出来て、コンパクトにしまえるアイロン台がオススメです。
高さがあるものだと小さいお子さんがいても安心。



チャコペン

水やアイロン、消しゴムで消えるものなど色や種類もたくさん。
私は削るタイプのチャコペンを推してます！
(ペンタイプはすぐインクが出なくなるので)



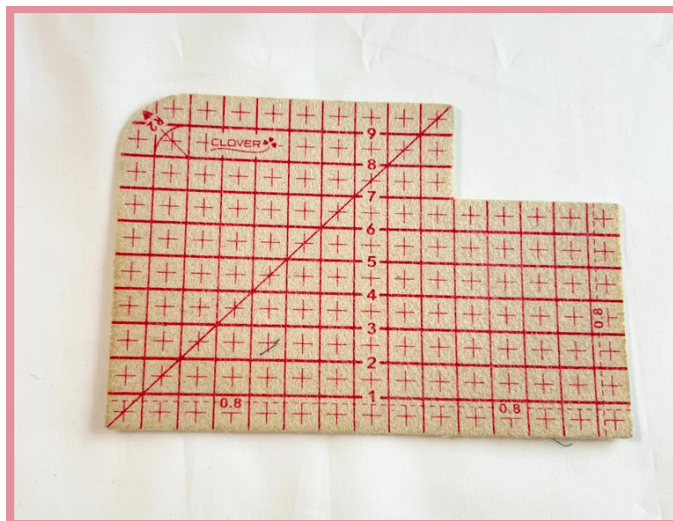
方眼定規（50cm）

方眼が描かれていると、真っ直ぐ線を引く時に便利です。
メモリが0スタートのものがオススメ。
このカラーがどの布でも見やすい◎



1cm幅の定規

コンパクトな1cm×15cmの定規。
縫い代を確認したり、印をつけたりするのに便利です。



アイロン定規

裾を折るときのアイロンがけに使用します。
均等に折り目がつくので便利です。



文鎮

綺麗にきちんと裁断するために必須です。
重ねてコンパクトに収納できるものがオススメです。



ワンタッチ縫い針

糸通し不要の縫い針です！
オススメは手芸メーカーのものです。100円ショップでも購入できます。
ただし、100円ショップのものは、針のヘッドが折れやすいので気をつけましょう。



お道具を揃えたら、いよいよ
楽しい洋裁ライフのスタートです！